



介護の悩年問題を解決するために／市のPFAS対策を問う
鈴木だいち議員
(日本共産党小平市議団)



介護の悩年問題を解決するために
市がやるべきこと

質問 ①特別養護老人ホームに申請したものの入所できずに待機中に亡くなった人と、1年以上待機している人の人数は。

②特別養護老人ホームの待機者をゼロにいくために待機者解消計画を策定すべきと考えられる見解は。

市長 ①令和6年6月30日現在、亡くなった人が56人、1年以上待機している人が48人である。

②計画策定の予定はない。



安心して妊娠・出産できる小平をめざして／女性の健康向上を
伊藤 央議員
(一人会派の会)



安心して出産のできる環境づくりについて

質問 ①出産育児一時金に市独自の上乘せをしてはどうか。

②助産院や自宅での出産を選択肢として周知してはどうか。

③生後4か月児以上も産後ケア事業の利用対象にできないか。

④都の7年度予算案で無痛分娩費用助成が計上されたが無痛分娩のリスクを周知すべきでは。

市長 ①国の動向を注視する。

②必要に応じて情報提供している。

③医療機関から、現状受け入れが難しいと聞いている。引き続き医療機関等の情報収集をする。



市内農業との連携／公契約条例と建設キャリアアップシステム
岡田しんべい議員
(フォーラム小平)



市内農業とのさらなる連携について

質問 ①農福連携について、令和6年度の実績と今後の課題は。

②災害時における避難所等への食料や食材の供給において、市内農業者との連携状況は。

市長 ①令和4年度から継続実施しているトマト農家での収穫作業等を市内6か所の障害事業所が担っている。支援を行う施設職員の不足等が課題である。

②東京むさし農業協同組合と協定を締結し、災害時に生鮮食料品調達の協力が得られる体制の構築等している。引き続き市内農業者との連携に努めていく。



災害に強いまちづくりに補助金の活用を／必要な訪問介護を
中倉茂和議員
(市議会れいわ新選組)



災害に強いまちづくりに補助金の活用を

質問 ①東京都の家庭における太陽光発電導入促進事業、蓄電池導入促進事業を周知したか。

②太陽光発電及び蓄電池設置が防災の観点や光熱費の高騰対策としても必要だが見解は。

市長 ①省・創・蓄エネルギー機器等設置モニター助成制度の募集要領等に、都の補助金のホームページアドレスを掲載等している。今後も周知に努める。

②停電の際には自立運転機能により非常用電源として利用できるほか、日中につくった電気を活用し、余った電気が蓄えられたり、



東京都小平合同庁舎改築工事について問う
比留間洋一議員
(政和会)



東京都小平合同庁舎改築工事について問う

質問 ①近隣住民への説明会が令和6年3月26日に行われたが市は参加したか。また、市民の参加は何人で、その質問内容を把握しているか。

②小平合同庁舎前の交差点は、朝夕の時間は多くの通勤・通学の人が行き交い、また、近くに幼稚園があるなど交通量が多いが、東京都から市に対し、工事中どのような交通安全対策を行うかなどの説明があったか。また、市としてどのような要望を行ったか。

市長 ①市としては参加して

ないが、中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例に、建築主は説明会の開催のほか、開催後に説明内容を市長へ報告する規定がある。東京都からは、当日の参加者は7人で、質問内容は現庁舎のラスト調査の実施状況、災害時の新庁舎の役割等の質問があったと報告を受けている。



ケアが必要な子どもを見逃さない／子どもの成長の機会を守る
外山まなみ議員
(政和会)



ケアが必要な子どもを見逃さない

質問 ①岐阜市はアプリを活用して子ども本人が声を届けやすい体制をつくっている。学習者用端末を活用し導入できないか。

②学習者用端末を活用したヤングケアラー啓発動画の配信は。

③学習者用端末を活用した子ども食堂の情報配信は。

④子ども・若者に関するあらゆる相談等に対応できる総合支援センターの設置はできないか。

教育長 ①アプリを導入する予定はないが情報収集し研究する。

市長 ②学習者用端末は学習活動におけるデジタル教材と位置

づけられている。活用や運用方法を整理し、調整を図っていく。

③端末の利用が最適か検討する必要がある。

④子ども家庭支援センター等が支援を行っている。また、東京都若者総合相談センター若ナビa等を周知しており、市独自で設置することは考えていない。

特別な支援が必要な子どもたちの成長の機会を守るために

質問 放課後等デイサービスの利用料の負担上限は所得により4千6百円または3万7千2百円と差が大きい。上限の撤廃は。

市長 国の規定のため市独自で撤廃することは難しい。

撤廃することは難しい。



小平合同庁舎前の交差点の様子